

第5次天白区地域福祉活動計画

てんてんプラン 2024

「住みつづけたいまち天白」をめざして

令和6年度～令和10年度

概要版



いろいろなことを敏感にとらえるアンテナ

アンテナと髪型は「てん」の文字を意識している。
「ぱく」をどう表現するかが小さな悩ましい。

必要に応じて、
手を伸ばすことができる。

点の模様は白色。

天白区社協窓口のように
いつも開かれているはね。

「地域福祉活動計画とは？」

区民をはじめ、ボランティア、行政・支援機関など区内で社会福祉に関係する活動に携わっている人みんなで力をあわせて、天白区の「地域福祉」を推進するための具体的な活動及び行動の計画だよ！

天白区社会福祉協議会
マスコットキャラクター
“てんてん”

人と人との『つながり』で育てるセーフティネット

第5次天白区地域福祉活動計画策定作業委員会
社会福祉法人 名古屋市天白区社会福祉協議会



第5次天白区地域福祉活動計画の概要

基本理念： 住みつづけたいまち天白をめざして



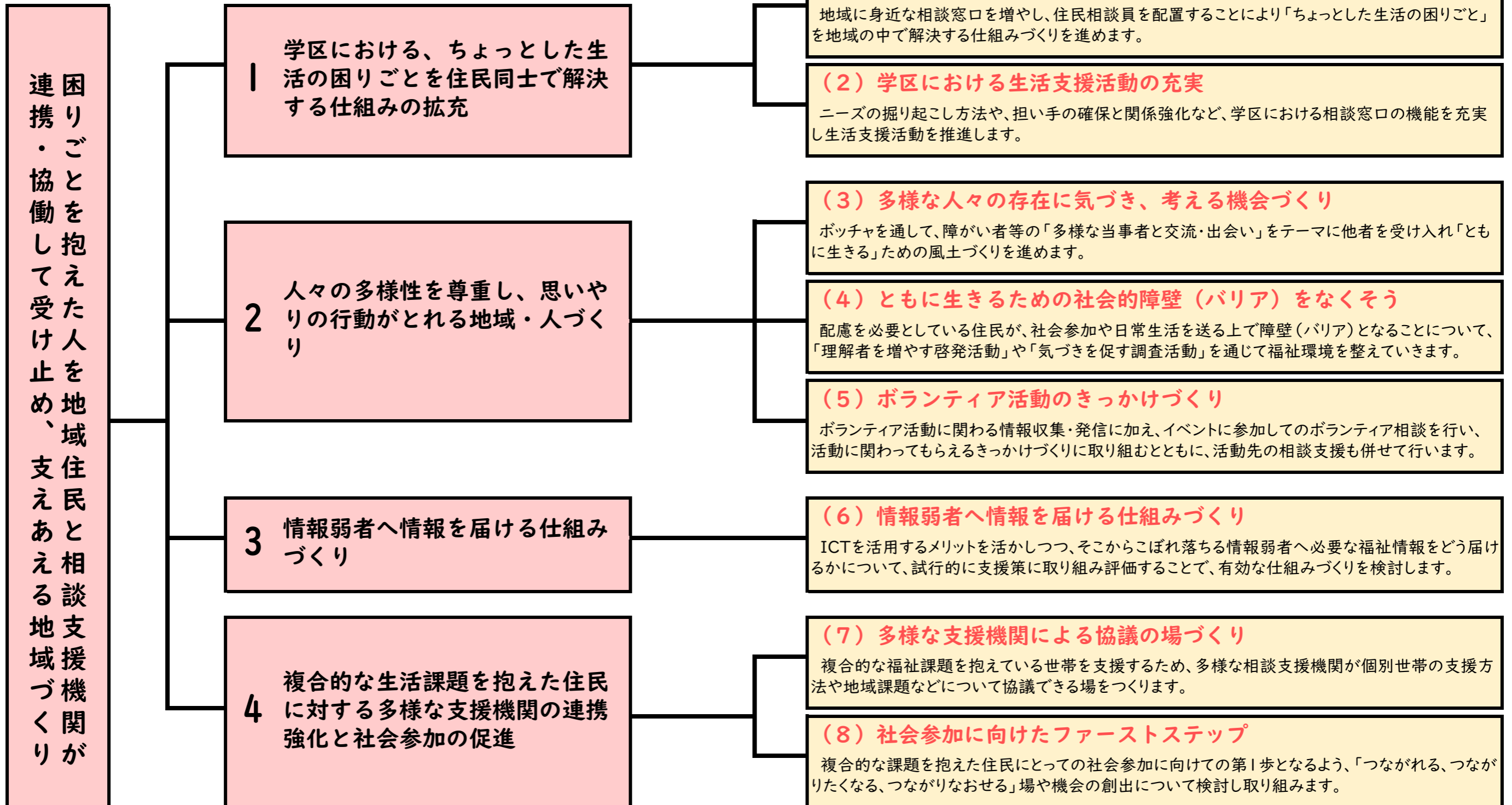
～ 人と人との『つながり』で育てるセーフティネット ～

第5次計画は、多様で複合的な生活課題を抱えた区民や世帯に対して、その生きづらさや生活課題の深刻度に応じて、地域に関わる様々な住民・団体と支援機関の専門職が連携・協働し困りごとを抱えた人たちを受け止め、支えあえる仕組みづくりを目指します。「地域の中の人と人とのつながり」、「地域住民と専門職のつながり」、「専門職同士のつながり」この『3つのつながり』をより強くすることで、地域の中にセーフティネットを育てていきます。

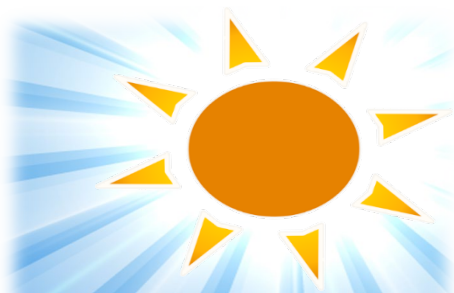
【基本目標】

【基本計画】

【実施項目】



第5次地域福祉活動計画推進イメージ



住民で助けあう仕組み
必要な情報を届ける
社会参加への支援



多様な支援機関の伴走支援
支援機関同士の連携強化

「つながり」で育てるセーフティネット



地
域

生活課題を抱えた方

支
援
機
関

多様性の尊重、他者への理解や思いやり

計画の推進体制と進行管理

第5次計画の策定作業委員を中心とした「第5次天白区地域福祉活動計画推進委員会」を設置し、計画事業の進捗状況の確認、事業内容の点検、振り返りを行い、課題がある場合には計画の見直しを図ります。また計画の最終年度（令和10年度）に、第5次計画全体の成果を評価したうえで、第6次計画策定へとつなげていきます。

社会福祉法人 名古屋市天白区社会福祉協議会

〒468-0015 名古屋市天白区原一丁目301番地 原ターミナルビル3階

TEL 052-809-5550 FAX 052-809-5551

Webサイト <http://www.tenpaku-shakyo.com>



第5次天白区地域福祉活動計画てんてんプラン2024【概要版】（令和6年3月発行）

*「てんてんプラン」は、第1次から第4次までの地域福祉活動計画から引継いだ名称です。

